



昭和大学
SHOWA University

—昭和大学歯科病院の理念—

患者本位の医療
先進医療の推進
良き歯科医師の育成

発行責任者 病院長 馬場 一美
編集責任者 広報委員長 丸岡 靖史
〒145-8515 東京都大田区北千束2-1-1
TEL 03-3787-1151(代表)
いちいちごいち

ホームページ: <http://www.showa-u.ac.jp/SUHD/index.html>

COVID-19時代での身体活動増加の工夫

内科クリニック 診療科長 木庭 新治

新型コロナウイルス感染症 (coronavirus disease 2019: COVID-19) の国内第1例が2020年1月16日神奈川県で発見以降、1年が経過し、社会は一変しました。3月は例年、卒業式・謝恩会、送別会、花見の宴会など人との懇親で賑わう時期ですが、すべて中止となりました。マスクの着用が習慣化され、そのお陰か例年この時期に流行するインフルエンザに遭遇することがなくなりました。通信技術の進歩により、オンラインでの双方向のコミュニケーションが普及し、オンライン講義・会議・講演・学会が普及しました。国際学会での発表や国際会議も職場から行うことが可能となり、利便性が高まった反面、面と向かったコミュニケーションが減少しました。

昨年4月7日から1ヶ月半発令された緊急事態宣言は本年1月8日再度発令され、東京では現在も続いています。不要不急の外出を控え、「stay home」が提唱されています。もちろん感染予防上は重要なことではありますが、これは身体活動の低下をもた

らし、健康被害が危惧されます。実は、国内外の疫学調査から得られたエビデンスとして、身体活動不足は非感染性疾患による死亡における血圧高値、タバコに次ぐ第3位の危険因子で

す。また、英語の「sit」を意味するラテン語の「sedere」に由来する「sedentary behavior (座位行動)」は、車の運転やテレビ鑑賞など座位や臥位などの時間をさしますが、この座位行動時間の増加は、死亡や糖尿病、脳心血管病、がんの発症および死亡の独立した危険因子であります。

日頃の身体活動量が多くない人では、1日の座位行動時間 (例えばテレビの視聴時間) が長いほど死亡リスクが上昇することが多くの研究で実証されています。この身体活動や身体不活動の影響は高齢者ほど顕著です。階段の上り下り、スクワット、足踏みなど室内でもできる運動を心がけてください。



- P1 巻頭言 COVID-19時代での身体活動増加の工夫
 - P2 診療科紹介 内科クリニック
 - P3 定年退職者のご挨拶
 - P4 患者満足度調査 結果報告 (速報)
- 編集後記

記事見出しの色分けをいたしました。

患者さん向け、医療機関向け、お知らせなど

診療科紹介 内科クリニック

内科クリニック 診療科長 木庭 新治

歯科病院における唯一の医科診療科として2016年4月開設しました。歯科各診療部門と連携し、処置前・術前後の内科管理をプライマリケア重視の下、行っています。

循環器疾患、呼吸器疾患の外来管理は、昭和大学病院での外来診療レベルと同等で、心電図、脈波検査、ホルター心電図検査およびCT検査は常時実施可能です。超音波検査（頸動脈、甲状腺、心臓および腹部）、放射線検査（CT、MRI、核医学、骨密度計測）、消化管内視鏡検査は昭和大学病院に実施依頼しており、内科クリニックより直接予約可能な連携体制が整備されております。

高血圧、糖尿病、脂質異常症に対しては、歯科診療の状況を把握した上で食事・運動・生活指導・薬物療法のアドヒアランス向上など患者教育を重視した生活習慣病療養計画書を発行し、医師・看護師の多職種による包括的管理を行っています。糖尿病や高コレステロール血症に対する在宅自己注射を含む薬物管理を行っています。高齢者はフレイル・オーラルフレイルを評価し、高齢者歯科学講座と連携し、口腔機能を含む包括的治療を行っています。

睡眠時無呼吸症候群(SAS)に対して夜間の陽圧換気療法(CPAP)を受けている患者さんが20%超おります。初診時は在宅での睡眠簡易検査を行い、SASを認めた場合は在宅でのポリソムノグラフィー(PSG)または昭和大学東病院睡眠医療センターでの1泊PSG入院検査で精査診断しています。歯ぎしりと口腔機能の評価や口腔内装置の作成は口腔リハビリテーション科、補綴科、顎関節症治療科に

依頼しております。歯科診療時の高血圧で受診される患者さんの中にSASが発見される例が多いです。

禁煙治療、重症気管支喘息に対する生物学的製剤の投与やアレルギー免疫療法（舌下免疫療法）、慢性呼吸不全や慢性心不全に対する在宅酸素療法を行なっています。

予防医学を重視し、インフルエンザや肺炎球菌に対するワクチン接種を行なっています。大田区の公費のワクチン接種にも対応しております。

歯科診療中の患者さんで、全身の評価が必要な際には、いつでも診療いたします。

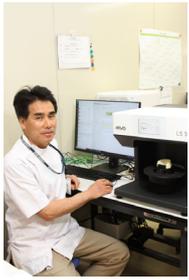


診察前の体格指数と血圧、脈拍の自己測定



内科クリニック医師

定年退職者のご挨拶



昭和58年開院6年目、1回生卒業の年に入職いたしました。

当時は同世代の、同僚や先生方と仕事にプライベートに、楽しく過ごさせていただきました。

今では院内には、その頃の先生方の息子さんや娘さんも多くいらっしゃる、一緒に仕事をしていると、38年の時の流れを感じざるをえません。

いつしか技工もデジタルに変わり、若い職員に助けられながらも、この日を迎えられることを、心より感謝しております。ありがとうございました。

これからも、技工室をどうぞよろしくお願い申し上げます。

技工室 技工士 池田 秀一



手術室看護師の大友 美子です。3月31日をもって定年退職となります。

平成6年6月1日に昭和大学に入職、旗の台の本院勤務、その後東病院、烏山病院の勤務を経て、平成26年1月より歯科病院へ勤務異動して参りました。

それから約7年2ヶ月、病棟、口腔外科外来、手術室に勤務しそれぞれの部署で経験を積み沢山の事を学び成長することができました。

昨年はコロナ禍で不安な中、感染予防対策に力を入れてきました。まだまだ安心できない状況が続いていますが、4月から再雇用で

働きますので引き続き努力していきたいと思えます。

いろいろとお世話になり本当にありがとうございます。この場をお借りしてお礼申し上げます。

看護部 看護師 大友 美子



平成21年から、歯科病院に配属となり、口腔外科外来・手術室・内科クリニックを経験する中で、諸先生・歯科衛生士の皆様のご指導をいただき、歯科領域の専門知識を得る事ができました。

そして、師長・スタッフの皆様のご指導があって、無事に定年退職を迎える事ができました。心より感謝しております。

今後は歯科病院で学んだ経験値を活かしていける様に、第二の人生頑張っていきたいと思えます。ありがとうございました。

看護部 准看護師 築地 晃枝



3月31日に定年を迎えることとなりました。昭和57年8月に入職後、38年と8ヶ月の永きにわたり大過なく勤めることができたのは、諸先輩の方々の温かいご指導は勿論、患者さんや他職種の皆様に支えていただいたお陰と深く感謝申し上げます。皆様のご健勝と歯科病院の益々のご発展をお祈り申し上げます。

臨床検査室 技師 矢幡 由佳子

患者満足度調査結果報告（速報）

事務課

2021年1月30日（土）から2月5日（金）の期間で患者満足度調査を行い、1569枚のご回答をいただきました。調査にご協力いただきまして誠にありがとうございました。皆様からいただいたご意見は、今後のサービス向上に生かして参ります。

調査結果は只今集計中となりますので、詳細は改めてご報告いたします。

【2021年1月30日（土）～2月5日（金）】

日程	時間	回収数	来院患者数	回収率
1/30(土)	8:30～17:00	297枚	601人	49.4%
2/1(月)	8:30～17:00	276枚	691人	39.9%
2/2(火)	8:30～17:00	284枚	671人	42.3%
2/3(水)	8:30～17:00	266枚	767人	34.7%
2/4(木)	8:30～17:00	214枚	580人	36.9%
2/5(金)	8:30～17:00	232枚	804人	28.9%
合計		1,569枚	4,114人	38.1%

感染症予防対策に、ご協力ください

事務課

手指消毒・検温・マスク着用など、院内感染症予防対策に、ご協力いただきありがとうございます。

この度、新しくサーマルカメラを入れ替えて検温を行っています。引き続き皆様のご協力をお願いします。

- ・ 入口にて手指消毒を行ってください。
- ↓
- ・ サーマルカメラにて検温してください。



新しく導入したサーマルカメラ

編集後記

本年度はコロナ騒動の影響で、イベントや催しなどの予定変更や、緊急事態宣言に伴う活動自粛など心労が絶えなかった方たちも多いと思います。しかしこんな時こそ睡眠や栄養など十分な健康管理に気を付けたいものです。

皆様、花粉にも負けず、どうぞ健やかに過ごしてください。

(K.A)

